

給付費担保に 公庫が初融資

BOWL

沖縄振興開発金融公庫（譜久山副理事長）は17日、障がい者の自立を支援する国保連合会から事業者に給付される訓練等給付費を担保にした融資を実施したと発表した。在庫や売掛金などの動産を担保にしたABLという手法で、うつ病に特化した復職支援を手掛けるBowl（浦添市、荷川取佳樹代表）に3日付で950万円を融資した。訓練等給付費を担保にした融資は、沖縄公庫では初めてで、金利を優遇した。

Bowlは融資金で、復職支援に特化した新たな事業所「BowlBiz」を那覇市内に設立、サービスを充実させる。

復職支援業者に 950万を融資

沖縄公庫

沖縄振興開発金融公庫
(譜久山富則理事長)は、
うつ病で職場を休んでいる
人を対象に復職支援をする
BowL(浦添市、荷川取

佳樹代表)に対し、障害者
総合支援法に基づく訓練等
給付費に関する債権を担保
に950万円の融資を実行
した。同債権を担保にした
融資は沖縄公庫初。実行は
10日付。
BowLは2013年1
月に設立し、復職支援のほ

か、再就職支援もする。精
神不調の早期発見や、疾病
理解を深めるための社外向
け組織研修、認知行動療法
研修などを開催する。沖縄
公庫の融資を活用し、今月
1日には那覇市内に復職支
援に特化した事業所も開設
した。